

# ESD ユネスコ世界会議+10Years フォーラム

## あいち・なごやから世界へ



...10年後の今



### 2024年10月12日(土) 10:00~12:30

会場：愛知県国際展示場 SDGs Aichi EXPO (同イベントステージ)

趣旨：2014年11月に、名古屋国際会議場において、日本政府が2002年のヨハネスブルグでの地球サミットで提唱し、実現した「国連ESDの10年」(2005年～2014年)の最終年会合である「ESD ユネスコ世界会議」が開催されました。ESDとは、持続可能な開発のための教育(Education for Sustainable Development)であり、その後、2016年に開始したSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた担い手づくりにもつながっています。本フォーラムは、「ESD ユネスコ世界会議」10年を記念する日本で、そして世界で唯一のイベントです。同会議から10年を迎えた今、ESDの成果としてどのような人材が育ったのか、社会にどのようにESDが定着したのかを検証します。また、2030年のSDGs最終年やポストSDGs時代を見据えて、今後の持続可能な社会づくりの担い手育成の課題と展望を議論します。

#### プログラム

10:00～10:05 挨拶

10:05～10:25 基調講演

岩本 渉 日本ESD学会副会長、元文部科学省参与、元ユネスコ(UNESCO)本部社会科学政策部長

10:25～11:25 パネルディスカッションI 「私たちの10年ーこの10年・今後の10年」

#### パネリスト

- ・寺社下 茜 東京アーバンパーマカルチャー事務局(ユネスコスクール出身者)
- ・倉野 愛弓 会社員(あいちサステイナ研究所出身者)
- ・間瀬 雅介 株式会社REMARE代表(中部サステナ政策塾出身者)
- ・井上 智博 加山興業株式会社経営企画室マネージャー(あいち環境塾出身者)

コーディネーター 古澤礼太 中部ESD拠点事務局長

11:25～12:25 パネルディスカッションII 「ESD：課題と展望」

#### パネリスト

- ・今枝 宗一郎 (文部科学副大臣)
- ・小西 美紀 (国連大学サステイナビリティ高等研究所[UNU-IAS] ESDプログラムコーディネーター)
- ・小森 繁 (環境省中部地方環境事務所長)
- ・上町 透 (JICA中部所長)
- ・福井 弘道 (中部ESD拠点代表、中部大学副学長)

コーディネーター 林秀敏 (名古屋市立大学SDGsセンター長)

12:25～12:30 挨拶



基調講演：岩本 渉氏

ESD ユネスコ世界会議では、文部科学省参与として実質的な会議の取りまとめ役として活躍しました。



詳細はこちらから

URL: <https://chubu-esd.sakura.ne.jp/chubu/custom2.html>

お問合せ  
 中部ESD拠点協議会事務局(中部大学内)  
 住所: 487-8501  
 愛知県春日井市松本町1200  
 中部大学リサーチセンター3階  
 E-Mail: [office@chubu-esd.net](mailto:office@chubu-esd.net)  
 Tel: 0568-51-4485

主催：中部ESD拠点協議会(国連大学認定RCE Chubu)

協力：中部大学国際ESD・SDGsセンター、国連地域開発センター(UNCRD)、JICA中部、

中部圏SDGs広域プラットフォーム、愛知学長懇話会SDGs企画委員会、SDGsコミュニティ

後援：文部科学省、愛知県、名古屋市(依頼中)



中部ESD拠点(RCE Chubu)は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。